

2015年1月26日

スバル「アイサイト」を搭載するインプレッサ/SUBARU XV が 予防安全性能アセスメントにおいて最高評価の JNCAP「先進安全車プラス(ASV+)」に選定

このたび、スバル独自の運転支援システム「アイサイト」を搭載するインプレッサ*1/SUBARU XV*1 が国土交通省と独立行政法人 自動車事故対策機構(NASVA*2)が実施する予防安全性能アセスメントにおいて、評価点で満点を獲得し、最高評価である JNCAP*3「先進安全車プラス(ASV+*4)」に選定されました。

予防安全性能アセスメントの評価点は 40 点満点で、衝突被害軽減制動制御装置(AEBS*5)[対車両]と車線逸脱警報装置(LDWS*6)の試験を行い、2 点以上の場合には「先進安全車(ASV)」、12 点以上の場合には「先進安全車プラス(ASV+)」として選定され、インプレッサ/SUBARU XV は 40 点満点で、「ASV+」に選定されました。

スバル車は、レヴォーグ*1/WRX S4*1(40 点)、フォレスター*7(39.9 点)、SUBARU XV HYBRID*7(39.3 点)、レガシィアウトバック/B4*1(40 点)でも「ASV+」に選定されています。これまで評価が実施されたすべてのアイサイト搭載車種で「ASV+」に選定されており、アイサイトの予防安全性能の高さが実証されました。

富士重工業は、ブランドステートメントである“Confidence in Motion”を通じて、スバルならではの「安心と愉しさ」の提案を掲げています。この「安心と愉しさ」を支える重要な要素である「安全」を、ALL-AROUND SAFETY の考え方の基に、アクティブセーフティ、パッシブセーフティ、プリクラッシュセーフティの各技術進化により実現していきます。

<ご参考>

■試験結果詳細(NASVA ホームページ)

http://www.nasva.go.jp/mamoru/active_safety_search/list_all.html

■スバルオフィシャルウェブサイト(アイサイト紹介)

<http://www.subaru.jp/eyesight/>

*1 アイサイト(ver.3)搭載車

*2 National Agency for Automotive Safety & Victims' Aid

*3 Japan New Car Assessment Program

*4 Advanced Safety Vehicle +

*5 Autonomous Emergency Braking System

*6 Lane Departure Warning System

*7 アイサイト(ver.2)搭載車



先進安全車プラス(ASV+)

